

# 食育チーム SONODA

園田学園女子大学

食物栄養学科 有志



13

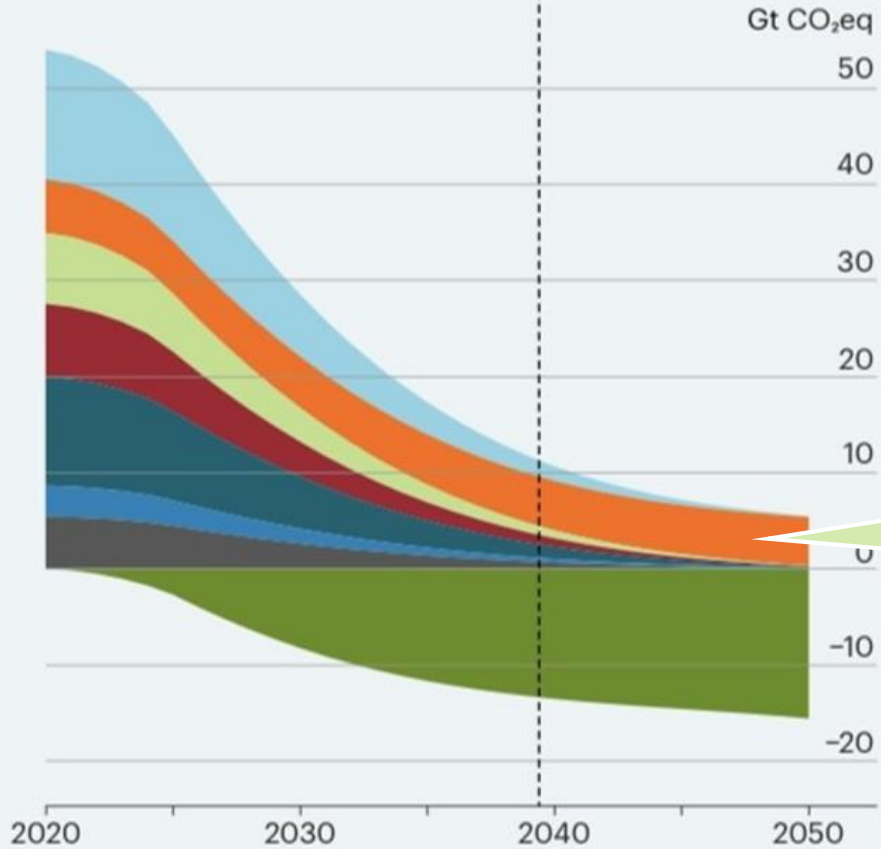
気候変動に  
具体的な対策を



食生活で地球も私たちも健康に

## Roadmap to 1.5°C

Reaching Negative Emissions in 2039



- Electricity
- Agriculture
- Forestry and Land Use
- Transport
- Industry
- Buildings
- Other
- Nature Based Sinks

Figure 2.

Total global emissions projections, decreases necessary to keep global temperature below 1.5°C across major contributing sectors. Green sectors are emissions from agriculture and land use mainly for food production, and forestry and land use for tropical forests for livestock and land use in all sectors.

CO<sub>2</sub>,eq, but reducing even more will be difficult to achieve while feeding 10 billion people by 2050. We offer the term "carbon budget" for the 5.0 Gt CO<sub>2</sub>,eq planetary boundary for rapid decarbonization, we must also remove large amounts of carbon dioxide in natural sinks (shown in green in figure). **Figure adapted from Loken, et al. (2019).<sup>2</sup>**

# 活動の背景

温室効果総排出量の内

食に関わる排出量は

20~30%

# 必要な取り組み

①植物性食品を中心とした食生活への転換

②地産地消によるフードプリントの削減

③食品ロスの削減



# 必要な取り組み

①植物性食品を中心とした食生活への転換

②地産地消によるフードプリントの削減

③食品ロスの削減



# Planetary health diet

## プラネタリー・ヘルス・ダイエット

人間を含めた地球全体の健康を  
実現することを目的としている



人間の健康を促進しつつ  
地球環境負荷を最小限に抑えること

# 必要な取り組み

①植物性食品を中心とした食生活への転換

②地産地消によるフードプリントの削減

③食品ロスの削減



# 必要な取り組み

①植物性食品を中心とした食生活への転換

②地産地消によるフードプリントの削減

③食品ロスの削減





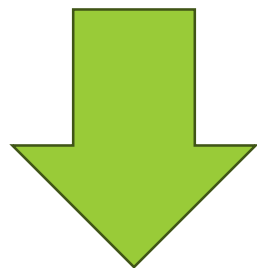
# フードプリントとは？

食品の生産、加工、流通、消費、廃棄に至るまでの  
全過程において評価した地球環境負荷量



# 期待される効果

地球環境に配慮した健康的な食生活に興味を持つ



第4次食育推進基本計画

環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす

A globe of the Earth is the central focus, showing the continents of Asia and Australia. The globe is set against a white background with faint green lines forming a grid. The text is overlaid on the globe.

けやき祭で今年もやります!!

食育キッズフェスタ



# サマーセミナー (本学開催)





# 食育・適塩化フェスタ



# 食育キッズフェスタ成果

来場者目標人数	200名
来場者数	149名
集客方法	Instagramでの広告動画の配信 サマセミ、適塩化イベントでの ビラ配り
目標未達成の原因	①学園祭の来場者数が少なかった ②子供たちを対象とした宣伝方法ではなかった ③子供の参加意欲、興味関心が持てるイベント内容の工夫が必要であった
参加者様からの感想	食生活について見直すきっかけになった 苦手な野菜も頑張って食べてみよう 食生活から地球環境改善に貢献できることを学びました
新たな気づき	・ 大人の方のみの参加も多かった ・ 幼児でも動画に興味を持ち、集中して見ていた ・ 混雑具合に波があるため、スムーズにブース移動ができる工夫が必要 ・ イベントの学びを家での実践に繋げる景品が必要

# 課題と今後の目標

項目	概要
来場者数	200名
集客方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近隣の保育園幼稚園へのビラ配り</li><li>・ 他SNSの活用（TikTok、Xなど）</li></ul>
対象者	尼崎市在住の親子 →兵庫県全域にアプローチ
イベントの拡大	丹波篠山「ぼたん鍋」のデジタル紙芝居が丹波篠山市観光協会・丹波篠山市の監修を受け、 <b>丹波篠山国際博に参加予定(4月)</b> デジタル紙芝居3作目「塩のトレミー王子」を作成中





# ご清聴ありがとうございました！

